

# 福井いきいき会新聞

2019年11月発行：  
福井いきいき会  
福井市中央1-9-29:  
0776-28-6464  
発行責任者  
吉岡副会長



## 一生勉強、一生感動、一生青春 第11号

### 杉本知事との意見交換会開かれる (第54回よろず討論会)



これから二十年後を見  
て、福井が住んで満足で  
きる街にするために行政  
に出来ることは何かにつ  
いて、各界から意見を聞  
きたいという施政の一環  
として、十月十五日(火)  
に杉本知事がよろず討論  
会に来られ、意見を聴取  
されました。当日は、約  
五十三人が参加し、たく  
さんの意見や要望を述べ  
ましたが、その概要は以  
下の通りです。

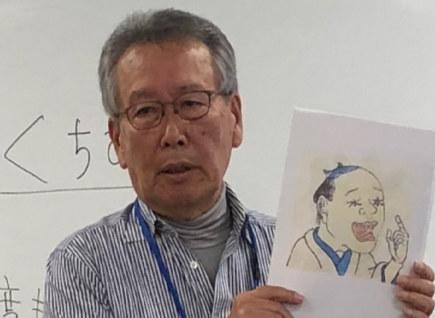
濱田さんは、当県は  
「幸福度日本一」の評価  
を得ているが、「実感  
がない」という声に傾聴し  
て欲しいことを、澤村さ  
んは福井駅前、観光名  
所、食事処などが一目で  
わかる表示板や木陰のあ  
る場所を設け、足羽川等  
へと続く並木道を作るこ  
とや、繊維やメガネを使っ  
て「日本のファッショ  
ン」は福井から」という風  
に持って行ってほしいと意

見を述べた。小坂さん  
も、園、佐内  
公、山、足  
羽、山、と  
史の道一歴  
の充実と、  
朝倉遺跡  
から永平  
寺へのル  
トの整備  
を要望さ  
れた。山  
田さん  
は、新幹  
線の開  
通後の

金沢は混雑のあまり評判  
が悪いが、福井は朝倉遺  
跡や永平寺、さらには若  
狭の格式高い古寺や仏像  
があるので、「静かで情  
緒豊かな町福井」のイメ  
ジを作っていくと述べ  
られ、長谷川さんも、舞  
若自動車道の四車線化と、  
山紫水明・景観を利用し  
た日本海側の一大リゾート  
を開発を推進するとよい  
と訴えられた。定池さ  
んは、新幹線と電車、バ  
ス、タクシー等の連携を  
密にすること、これら  
の料金を格安にして、高  
齢者が免許証返納しやす  
いような道筋をつけて欲  
しいことを、大野さん  
は、当会のような高齢者  
にとつての憩いの場が県  
内にたくさんできるよう  
にして欲しいし、知事公  
舎を高齢者に開放しては  
どうかと提案した。

小林さんは老老介護や  
認知介護も珍しくない中  
で病院のベッド数削減と  
いう声を聞けば、社会保  
障はどうなっていくか気  
がかりであると訴えられ、  
上坂さんは障害者の保護  
者が中心となって設立し  
た「すだちの家」に「宿  
泊できるグループホーム」  
を作れるように助力して

#### おしゃべりランチ



おしゃべりランチは、  
当会の人気のサークルで  
す。その理由の一つは、  
食事のまえの井上さんの  
楽しいお話にあります。  
十月は、なぞなぞの話  
をされました。例えばこ  
んな問題です。「家のな  
かで通行止めをしている

のは誰でしょう?」「  
孫とおじいちゃんがグ  
ランドで遊んでいます。  
何をしているのでしょうか?」  
といった具合です。答え  
はお分かりかな。前者は、  
お父さん、後者は、ソフ  
トボールです。  
歴史を楽しむ会の講師  
もされている井上さんは、  
なぞなぞは言葉遊びとし  
て、室町時代から高貴な  
方々の間で行われていた  
ことを紹介されました。  
「雪は下より溶けて水の  
上にそう」。答えは「ゆ  
み」だそうです。庶民  
には難解ななぞなぞで  
す。  
また、絵を見せて、そ  
れからわかるものはいつ  
た問題も出されましたが、  
あれだこれだにぎやか  
なひと時でした。

ほしいと要望された。片  
山さんは、多発している  
自然災害の復旧活動をし  
ているボランティアに関  
し、相互互助の施策を取  
るようお願いした。  
最後に福井会長は、かつ  
て県庁内で若手職員と一  
般県民とが定期的に行っ  
ていた「行政改革懇談会」  
を、是非復活させて欲し  
いし、無料タクシー配車  
システムで、高齢者が自  
由に出かけて、人と交流  
できるようにしてほしい  
と要望した。

杉本知事は、これらの  
意見に対して一件一件、  
お考えを述べられたが、  
公共交通網に対しては、  
「マイカーでお年寄りの  
移動を手助けする有償ボ  
ランティアの活用などを  
考えていきたい」などと  
述べられた。

また、絵を見せて、そ  
れからわかるものはいつ  
た問題も出されましたが、  
あれだこれだにぎやか  
なひと時でした。



# 会員のページ

## 歴史は妄想

井上 清一

退職してまもなくだったと思うのですが、高校の同窓会で、日本で最も歴史ある古道と言われている奈良の「山の辺の道」を歩くイベントがありました。その時に地元の方から旧跡を歩くことは格段に楽しいことを実感しました。歴史あり、エピソードあり、ユーモアありで、歩く疲れなど吹っ飛ばさずでした。



この「山の辺の道」の散策をきっかけに、福井市歴史ボランティア部に加入していただくことになりました。一年間の研修の後、北の庄城址や柴田神社の案内をやらせていただきました。緑の

ユニフォームを着て、来られたお客様に初めて説明をした時の「ドキドキ感」は今も忘れられませぬ。

歴史の勉強を始めて十年ほどになりますが、前職での研究活動との違いを実感しています。研究活動は五十才を峠に下り坂に向かいます。頭の柔軟性、体力等、若い人たちにはとてもかなわなくなるのです。技術の世界では、古い知識など大量に持っているもほとんど価値はなくなりません。持っていることが進歩の邪魔にさえなります。退職前の十年は、若い人たちに追いつき追い抜かれていく苦しい期間でもありました。

一方、歴史ボランティアの仕事は、技術の仕事とは著しく異なります。古い知識も新しい知識も同じ価値を持ちます。従って、蓄えられた知識に賞味期間がありません。どんどん貯まってくのです。そして、みんな役に立つのです。年利息10%の貯金をしている心地です。貯めるだけではなく、皆さんにお話を聞いてい

ただ、喜びもあります。随分前になりますが、角川書店が発行していた「歴史読本」の編集長が福井に来られたことがありました。その時、その編集長は、「歴史は妄想ですよ！」とおっしゃいました。歴史には、資料がたたくさん残っている部分もあるし、全く資料が見つかっていない部分もあります。その欠落部分を「妄想」で補うのが歴史の楽しみなんです。と言われたのです。妄想ですから、正しいかどうか分かりません。でもこの言葉は、妄想好きな私を非常に元気づけてくれました。「そうか遠慮なく妄想すればいいんだ！」と。歴史を楽しむ会では、「語り部」ならぬ「騙り部」をやらせてもらっています。

皆さんに例えるのは失礼ですが、学校の教師は先生が育てるのです。これからは育てて頂きますようお願いをいたします。

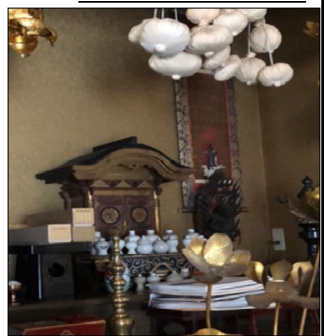
## 乗久寺の秘仏

躰倉媼婆尊

松島 成美

私の実家は、幾久町にある乗久寺という宗派時宗のお寺です。宗祖の一遍上人、二祖の真教上人の教えを基に、「南無阿彌陀仏」を掲げるところに、大悲の阿彌陀仏に帰命するお念仏を一番大事なこととしています。我執を捨て、家業につとめ励み、むつみあえば、極楽浄土への道が開かれると教えています。

実家のお寺には、躰倉媼婆尊(あしくらおんばそん)という秘仏が祭られています。今から五百六十年前の千六百五十六年、わかりやすく言うと、徳川の江戸時代にはいつて五十二年後のことです。当山第一代の住職蘭阿佛法上人様が底喰川(そばみがわ)の辺りを歩いてみると、柳の緑の生い茂る中から、怪光が見



えたので、水中から拾い上げたところ優婆夷の形にして、嬰児(みどりご)を負える御姿でした。それでそれを寺に持ち帰ろうと思った所で目が覚めたこのことです。

その夢を三夜に亘り見たものですから、不思議に思い、九月十八日の朝の勤行を済ませて、底喰川のほとりを歩きますと、夢に見た柳の生い茂る川が見え、その所を探してみると、あやしき木像が現れ、しかも夢にみた佛像と少しもたがわず、喜び勇んで寺に持ち帰り安置し、香花や清めた米をお供えし、毎朝読経怠りなく勤めていました。

ある日、婦人が訪ね来て言うに、「この寺に躰倉媼婆尊がまします」と承りました。「私は一子を出産しましたが、乳が止まって、赤

子の命に関わるため、困っていましたら、在る人が「乗久寺に安置する躰倉媼婆尊の供米を受けて頂くと、乳房満ちて忽ちに出る」とのことです。蘭阿上人不思議なことを申し出るものだと思いつながら、も供米を授けたところ、いづくともなく立ち去られたというのです。

蘭阿佛法上人は、これは菩薩がこの霊像のご利益を知らせんがために婦人となって来られたものと思ひ、読経怠りなく勤めたところ、幾ばくともなく近隣はもとより、遠隔からも参詣するようになったと言われています。

この躰倉媼婆尊は貴賤尊卑の隔てなくご利益があり、乳の出ない婦人には乳を与え、出過ぎて困る婦人には乳をあつかる仏様です。

その上「難産で苦しむ婦女には、躰倉媼婆尊の腰に巻けば平産に」「男子を求めば男子が、女子を求めば女子を出産する」という、女人救済・子孫繁栄など「万物の母神」でもあります。

# 例会講演の概要

## 演題

### 「福井新聞創刊 百二十年年の歴史」

## 講師

顧問 山田文雄氏

令和元年十月二十九日  
(火)

参加者 七十六名

福井新聞は明治三十二年に創刊し今年で百二十周年を迎えた。その頃の福井はどうだったか。鉄道は明治三十年に敦賀小



松間が開通、電気は明治三十二年にわずかながら二百余戸に灯った。文明開化の足音が福井にも近づきつつあった。「さあ次は情報だ」の声が大きくなった。福井新聞も同年に創業している。

では、どういう人たちが発刊へ向け結集したのか。明治維新後の東京、後に早稲田大、慶応大、中央大などに昇格する専門学校や塾で高等教育を受け、当時の自由民権運動に挺身した福井出身者である。

三田村甚三郎(社友、代議士)、三田村竹四郎(社長)、森廣三郎、高嶋茂平、中山義樹氏らが中心となる。半年にわたる発刊準備の中で主筆は東京・博文館から須永金三郎氏を迎えた。

さて明治三十二年八月二十八日に創刊された第一号紙ほどのような紙面だったか。附録を含め十ページからなり、一面は三田村社長の発刊の辞「気運の然らしむるところ、福井新聞の創刊を促し、福井新聞の機関新聞となる」と、格調の高い文面。さらに当時の各紙がそうであったように、政論紙として「憲政本党の主張を支援し」とある。祝辞、寄稿には大隈重信、犬養毅、鳩山和夫、尾崎行雄ら中央政界からの名も目立つ。

一方、親しみやすい記事もある。「福井繁盛記」や投書欄、俳句など多彩。また広告にも力を入れ、当時は珍しい置き時計や、フランス輸入の葡萄酒など、ハイカラな商品を競うように紹介している。

時代が進むと、国運を賭けた日露戦争の行方に注目が集まる。福井新聞も力を注ぎ、号外を二年間で約二百回、日本海海戦などでは一日に数回も発行。人々の期待に応えた。

そのころから「政論紙」から「事実報道」へ流れが進み、「客観中立」の

姿勢をとるようになる。さらに、大正デモクラシーの時代に入ると、「県民と地域に密着」がモットーとなり、大正二年三月には、対抗紙の北日本新聞を吸収合併。名実ともに福井県の県紙となる。

しかし大正七年八月に福井でも発生した「米騒動」の際には、記事掲載差し止めになるなど、わずみも生じた。その中でも大衆文化は拡大し、雑誌などの特大広告が目立つ。

昭和に入ると激動の時代を迎え、軍部が台頭。中国へ拡大した戦火の中で、慰問袋に入れた子供たちの写真特集など発行された。

太平洋戦争が始まる昭和十六年には、言論出版取締法により、事前検閲が入り一部白紙の紙面も出るなど苦悩の編集が続いた。

さらに終戦を挟んで福井空襲(二十年七月十九日)、福井地震(二十三年六月二十八日)の大災に見舞われたが、北国新聞による代行印刷も含めて、一日も休まず新聞を発行した奮闘は特記してよからう。

昭和三十年代からは設備の近代化が進み、社屋も桜通りビル、大和田センターへと建設された。輪転機もいまシャフトレス型オフ輪四十ページの印刷体制を確立。その間には鉛活字をやめて記事入力から紙面づくりまで、すべて電算処理されている。

そして「読者から信頼され、地域のことは何でもわかる日本一の郷土紙」を企業理念にして、毎日の新聞づくりなど、多彩な活動を展開している。

福井の総合情報企業として、文化やスポーツなど各方面にわたり、主権共催や後援事業を行い、年間に約三千件にのぼる。また営業面では広告を軸に細かな提案を実施。生活情報誌の発行や、教育に新聞を活用するNIEも進めている。

さらに販売店から戸別に配達することが使命だが、毎朝「地を這うメディア」として多数が従事。お陰様で全国の地方紙の中でベストスリーに入る普及率を誇っている。

紙齢四万二千二百号を超えた今、一人の社友と

## 十月の川柳

して誠に感慨深いものがある。

- ポケテでない  
顔でわからずヒントから  
仲良しも  
仲違いする 行き違い  
上坂 征夫
- ZO(脳)梗塞  
ZOO再発にZO喫煙  
小坂 武士
- ふと思う  
明日は我が身か世の変化  
齋藤栄三郎
- 停電の  
被災地照らせ秋の月  
澤村 玲子
- 人は皆  
生老病死の 道歩む  
濱田 芳雄
- 敬老の日  
孫への返し 五倍増し  
増永 一夫
- ほいほいと  
何でも引き受けもうパンク  
吉岡 芳夫
- 好きだった  
思い続ける 過去の人  
吉田美恵子
- 陰になり  
日向になつて生きてます  
吉野 廣



令和元年12月の行事予定表

サークル名など	会場	開催日		
健康麻雀	A室	12/1(日)	12/2(月)	12/6(金)
		12/7(土)	12/8(日)	12/9(月)
		12/13(金)	12/14(土)	12/15(日)
		12/16(月)	12/20(金)	12/21(土)
		12/22(日)	12/23(月)	12/27(金)
		12/28(土)		
役員会・事務局合同会議	B室	12/2(月)		
合唱グループ(21)	B室	12/2(月)		
ピンポンの会 (市体育館) 【200円】		12/3(火)	12/20(金)	12/23(月)
懐かしの映画鑑賞会	B室	12/3(火)		
経済指標を考える会	B室	12/4(水)		
スマホ勉強会	B室	12/4(水)		
ダンス教室 アオッサ6階レクルーム		12/5(木)	12/12(木)	午前10時
囲碁将棋	B室	12/5(木)	12/12(木)	12/19(木)
		12/26(木)		
芸能クラブ	ハピリン	12/6(金)		
	B室	12/20(金)		
卓話を聴く会	B室	12/7(土)		
運営委員会	B室	12/10(火)		
気軽に話せる会 (午前10時)	B室	12/11(水)	12/25(水)	
歴史を楽しむ会	B室	12/11(水)		
よろず討論会	B室	12/13(金)		
新聞雑誌の記事を読む会	B室	12/16(月)		
おしゃべりランチ【1,000円】	アオッサ	12/17(火)	12時開始	
手つくりの会 (別会場) 【1100円】		12/18(水)		
易しい科学の話	B室	12/18(水)		
カラオケの会(於:喫茶MAD)忘年会		12/19(木)	11:30開始【3000円】	
ボーリング(福井レジャーランドボウル)		12/20(金)	10:00開始【1,000円】	
私の健康法 (午前10時)	B室	12/21(土)	開始時間に注意	
川柳同好会	B室	12/21(土)		
カラオケ研究会 (中止)	中止			
気軽にカラオケ	B室	12/22(日)		
音楽鑑賞会	B室	12/23(月)		
例会	アオッサ	12/24(火)		
インターネットで世界旅行	B室	12/27(金)		
読書会、習字教室 (休止中)				
12/29(日)から31(火)まで 年末休暇				

令和元年十二月の予定表

例会講演  
針灸マツサイジから  
見えた健康法  
講師 吉中義弘氏

映画鑑賞会  
素晴らしき哉、人生  
人生に絶望し、自殺しようと思いつめたジョージが、二流の老天使に出会い、生きるよろこびを取り戻す姿を、ユーモアとパースにファンタジー



を交えて描いた名作。

歴史を楽しむ会  
「新説忠臣蔵」  
講師 井上清一氏

十二月は忠臣蔵の季節です。昔から映画やドラマに忠臣蔵を題材にするマにヒットするといふシンクスがあります。私もこのシンクスの助けを借りようと忠臣蔵を選びました。

さて、赤穂浪士の討ち入りには、秘かなる幕府の後押しがあったのでは、ないかというものです。討ち例を紹介いたします。

易しい科学の話  
講師 吉岡芳夫氏

今年の注目科学ニュースを振り返ってみます。

インターネット世界旅行  
案内 吉岡芳夫

北欧の国フィンランドへ行ってみましょう。絶え間なく日差しが注ぐ夏が終わり、冬がやってくる、まるで魔法のようにオーロラが現れ、空を照らします。

世界で真夜中の太陽を見ることが出来る地域に

住む人の三分の二は、フィンランドに住んでいます。フィンランドの最北部にあるラップランドでは、太陽が沈まない日が七十日以上も続きます。



住む人の三分の二は、フィンランドに住んでいます。フィンランドの最北部にあるラップランドでは、太陽が沈まない日が七十日以上も続きます。





# 一生勉強、一生感動、一生青春 第12号

# 福井いきいき会新聞

スマホの集中講義が開かれる  
(佐藤絃一御夫妻が特別講師)



2019年12月  
発行：  
福井いきいき  
会：福井市中  
央1-9-29:  
0776-28-6464  
発行責任者  
吉岡副会長



今や、世の中は、確実にスマホの時代に入っています。スマホの活用が、福井いきいき会新聞の「勉強、感動、青春」のテーマにぴったりです。スマホの活用が、福井いきいき会新聞の「勉強、感動、青春」のテーマにぴったりです。

ホで決済できません。本会会員の佐藤絃一ご夫妻は、当会会員もスマホを使えるようにと十二月から、スマホの集中講義を開いています。佐藤さんの講義は、(一)これからスマホを購入してみようという方、(二)アイホンというタイプのスマホをもっている方、(三)アンドロイドというお手頃な価格のスマホをもっている方、以上の三つをグループ分けして、連日精力的に行っていただいています。受講者の皆さんには、スマホを上手に使用して、生活の幅を広げてほしいと念願するものです。なお、二〇二〇年一月のスマホの勉強会は、四面の行事日程表を参照ください。

カラオケうた会で忘年会を実施  
サークル活動のカラオケうた会では、十二月十九日(木)に、越前二郎



カラオケスタジオ(カラオケ喫茶MAI)で忘年会を開催しました。参加者は十九名で、芝寿司の昼食のあと第一部と第二部に分けて、日ごろの練習の成果を披露しました。第一部では、各自得意な歌を二曲ずつ二コーラスまで歌い、人気投票をしました。第二部は、カラオケの機械採点を使って、歌唱力の順位を競いました。その結果、よかつた歌のグランプリには、新曲「風の駅舎」を歌った当サークルの吉岡世話役が、準グランプリには、バラードの曲「愛がほしい」を歌った西川さん、第三位は、シャンソンで「愛の賛歌」を熱唱した竹内さんが選ばれました。会を盛り上げた歌は、変

十二月十七日(火)に開かれたおしゃべりランチは、四一名(男性十五名、女性二六名)の参加、恒例の井上さんの軽妙なトークから始まりました。今回は、まず「古九谷の神秘」という書籍の紹介でした。古九谷の名品「青手樹木図平鉢」は、九十度回転させてブドウの房のように見える樹木を黒く塗りつぶすと、キ

装して「伊勢佐木町ブルース」を歌った渡辺さんが第一位、セリフ入りの「母恋鴉」を熱唱した山口さんが第二位、第三位には、独特のビブラートで「あんこ椿は恋の花」を歌った山田文雄さんが選ばれました。機械採点法で歌唱力を競った第二部では、飛び入りで参加し「杉の大杉」を歌った宮川さんが第一位、同じく「雨のタンゴ」を歌った山田富士子さんが第二位、第三位は、「女船頭唄」を歌った辻さんでした。このほか、田中勝美さん、林さん、増永さんも入賞されました。

## おしゃべりランチ

「おしゃべりランチ」は、四一名(男性十五名、女性二六名)の参加、恒例の井上さんの軽妙なトークから始まりました。今回は、まず「古九谷の神秘」という書籍の紹介でした。古九谷の名品「青手樹木図平鉢」は、九十度回転させてブドウの房のように見える樹木を黒く塗りつぶすと、キ



リスト教世界をあらわす地中海があらわれるのですが、これはまさにキリスト教の教義を記す隠し絵だったというのです。肥前有田のキリシタン陶工たちが、幕府による圧迫を恐れ、キリシタンに寛容な加賀藩にやってきて、信仰を焼き物に込めたのでしよう。

二つ目は、「空腹こそ最強のクスリ」という書籍の紹介でした。食べ物、消化吸収が長時間をかけて食べかすも掃除されるそうです。ここまでは十六時間間もかかりますが、その間何も食べず空腹状態になると、細胞を生き返らせるオートファジーという作用がおこり、健康な体が再生されるのです。参加者からは、昨日の夕食の時間から、今日の朝食までの時間を計算し、これではとても空腹にはならないと反省(?)していました。



会員のページ

人生訓

「明日の憂いは」

明日を憂えん  
(万葉 詠み人しらす)  
濱田 芳雄

日本の優れた古典万葉集には有名、無名の人々の素晴らしい歌がたくさん載せられています。その中の一つですが、明日のことを書くよと今から思い悩んでもしようがない。明日の悩みというものは明日悩んだらどうですか、とむやみに取り越し苦労をする人を戒めているわけです。  
これから先行きどうなるかを、ずっと先まで考え抜くことは、きわめて大切ですが、だからと言って明日の心配をいまからするといいのは取り越し苦労になってしまいませんか。それよりも明日は明日の風が吹くと開き直つて、今日は今日でベストを尽くすそうと努力することが、健全なる精神であるかと教えてくれているのです。  
ただ今日すべきことを明日に延ばすことは非常



にいけないこととして、アメリカの独立宣言起草者の一人であったベンジャミン・フランクリンは、「今日することを明日に延ばすな」という座右の銘を残しています。  
まあ、今日はいい加減にしてやめて明日やればいいさというのは、怠け者のすることでありまして、今日一日のなかでやるべきことだけは絶対にやり抜くのが、明日の憂いを少なくする所以でもあるといえようかと思えます。明日の憂いはあす憂えばよろしいではありませんかという万葉の人々のおおらかな生き方は、こそせよとした現代の人々にも、大変いい一服の清涼剤になるかと思えます。  
父の思い出と  
その教え  
澤村 玲子



ず私の脳裏に浮かんだのは就学前の父との一コマでした。そして、その記憶が、山口県生まれの父が大分県で母と出会い、私が大分で生まれた後、当福井県の一員として異郷を持つ立場上の共通の思いで、一つの漢詩を大切にしていることにつながっています。  
春夏秋冬を問わず、父は毎朝お決まりのコースで一日を始めました。朝六時前、作業衣姿で木刀を手に表へ出ると、上着の右肩袖を脱ぎ、木刀を両手でしっかりと握りまじりつと前方に目線を定めると、エイッ、エイッ、エイッ！とお腹の底から声を出します。それを前後に体を移動しながら何回も繰り返すうち、父の右肩肌には汗が吹き出します。それがどれほどの時間だったかは、はつきりと覚えていませんが、ずいぶんと長い時間かと思えたものです。それが終

わると金だらいの水に手拭いを漬け、固く絞りと上半身をこごと。夏は冷水、寒い時期は乾布摩擦です。そして部屋へ戻って裏手の障子を開け放ち、愛用の小さな文机前に正座。ゆくりゆくり墨を摺っていくと、新鮮な朝の空気に墨の香りが漂います。それが、父の後ばかりくつきまわす私の好きな香りとなりました。  
父は、筆に墨汁をたっぷり含ませ、半紙に一気に漢詩を書いていきます。四、五枚ほど書くと、次は一枚ずつ静かながらピコンとした声で少し調子を付けて音読します。何しろ父は漢詩が好きでわが家の黒板もびっしり漢字で埋まっています。そしてその中の一つが私の現在の秀逸のエールとして現在に続いています。私が育つた母のふる里のとなり現在のの大分県日田市があります。ここに、江戸時代の儒学者・教育者・漢詩人である広瀬淡窓なる人がおりました。千六百七十三年（江戸初期）に博多から日田に移住した豪商家の長男

「休道の詩」

休道他郷多苦辛

いさをやめよ たきようくしん おおしと

同袍有友自相心

どうほうともあり おのずから あいしたしむ

柴扉暁出霜如雪

さいひ あかつきにいずれば しもゆきのごとし

君汲川流我拾薪

きみはせんりゆうをくめ われはたきをひろわん

広瀬淡窓

二十四歳で私塾「桂林荘」を開き、後に咸宜園（かんぎん）と改名。現在の大分県知事がその子孫として血筋を継続しています。淡窓先生の漢詩に「休道の詩」（云うをやめよ）というのがあります。父は毎日欠かさずその詩を朗詠していました。幼い私もいつしかすっかりそれを聞き覚え暗唱していました。そしてそれが異郷での十九歳以降の生活のなかで、私を何かにつけ励まし支え続け、いつか心の糧となっていました。  
その漢詩と読み方を左の枠の中に、またその解

積を以下に書いておきます。  
塾生たちよ 遠く他郷に会って勉学を励むのがつらいなどというものはやめなさい。一枚の綿入れと一緒に着あうような新しい友もでき、自然に親しみあつていけるのだ。朝早く粗末な扉を開いて外へ出ると霜が一面に降り、まるで雪のようだ。さあ、朝食の支度にとりかかろう。君は川に行つて水を汲んできたまえ。私は薪を拾ってくるから。私は、今年もお盆の墓参りで、この詩を暗唱し父母に会つてきました。



十一月の川柳

贈る側

受けとる側も悪いやつ

吉野 廣

固くなる

老いていく体愛おしい

吉田美恵子

例会で

あくびの数が今日もゼロ

増永 一夫

固まった

吾身をすっかりほぐす朝

松島 成美

今日もまた

仲間と喫茶で 愚痴話

福井 康人

天の川

老いの身乗せて花園へ

濱田 芳雄

スマホには

何でも知ってる人が住む

吉岡 芳夫

卒寿前

動作は亀で時うさぎ

千田 節子

意気こんで

座った椅子は一ヶ月

澤村 玲子

何思う

希望持ちたい人生は

斎藤栄三郎

恋ばなに

耳栓はずし聴いている

小林 久子

電波ドロ

結婚・離婚のご報告

小坂 武士

十六夜は

萩もスキも酒の友

大野 勉

百六十億

使い過ぎだよ安倍総理

上坂 征夫

バナナケーキの作り方

私は何でも珍しいもの、新しいことに興味津々！  
すぐやってみたくなりま

す。創作も食べることも大好き。今回ちょっと気になる、おやつでもランチタイムの主食にも行けそうを試みたものを・・・皆様もお試しになりませんか。ちなみに、私は芸能ク

QRコード集

ラブ、おしゃべりランチ、例会を主にいきいき会で大いに愉しんでおります。当会では、諸活動を広報する福井いきいき会の

バナナケーキの作り方

- 材料
  - ホットケーキミックス 100g
  - 完熟バナナ 2本
  - レモン汁 少々
  - 玉子 1個
  - ケーキ用マーガリン 50g
  - 砂糖 30g
- ケーキ用トレイ (百均で買えるもの)

- マーガリンを常温に戻しておく
- 別のボールにバナナ1.5本を、フォークでつぶし、レモン汁をかける
- マーガリンをゴムベラ等でクリーム状に練り、砂糖を入れて摺り混ぜる
- とき玉子を2~3回にわけて、粉気がなくなるまで混ぜる
- その中へ別につぶしたバナナを入れ混ぜてトレイに流し込む。
- バナナ0.5本を、5~6mmに切り飾りに並べる
- オープンで、180℃で35分焼く (上部が焦げてきたらアルミホイルをのせるとよい)

フォーカッチャの作り方

- 材料
  - 強力粉 180g
  - 塩 2g
  - ドライイースト 2g
  - 水 150g
  - チーズまたはベーコン (角切り)
  - オリーブオイル少々
- プラスティックタッパー
- クックパー (ケーキ用アルミホイル)

- タッパーに粉、塩、ドライイーストを入れ、水8分目程入れて、へらなどでこねる。
- 表面を平にし蓋をして、常温で4時間ほど発酵させると膨らんでくる。
- まな板にクッパーを敷き、タッパーを伏せると自然に落ちる (アルミやタッパーのふちにオリーブオイルを塗るとはがれやすい)
- 四角く広げて、チーズかベーコンを並べて包むように3つ折りにたたむ。
- 上に塩少々とオリーブオイルを塗る
- オープン250℃で15分焼く。



2019 11 07



2019 11 07

現ジホ向のつドラまだジでぜなえスマ能るでがすコ常いジホ  
れが1けカにのQとここい。ををホひつるマホ当会  
ま画ムるメス一Rめてに。ををホひつるマホ講座  
す面ペとラマつコてに。ををホひつるマホが使  
に1、をホー1あ、く1ホは、に使



福井いきいき会



お知らせ



入会の方法



いきいき会新聞



行事日程表

この新聞もスマホでそのまで見ることが出来ます。自分が参加したいサークルの日程も見ることが出来ます。ぜひ、試してみてください。

令和2年1月の行事予定表

サークル名	会場	開催日		
健康マージャン	A室	1/5 (日)	1/6 (月)	1/10 (金)
		1/11 (土)	1/12 (日)	1/13 (月)
		1/17 (金)	1/18 (土)	1/19 (日)
		1/20 (月)	1/24 (金)	1/25 (土)
		1/26 (日)	1/27 (月)	1/31 (金)
スマホ勉強会	B室	1/6 (月)	1/21 (火)	1/29 (水)
役員会・事務局合同会議	B室	1/6 (月)		
ピンボンの会 (市体育館) 【200円】		1/7 (火)	1/15 (水)	1/23 (木)
懐かしの映画鑑賞会	B室	1/7 (火)		
気軽に話せる会 (午前10時)	B室	1/8 (水)	1/22 (水)	
歴史を楽しむ会	B室	1/8 (水)		
囲碁将棋	B室	1/9 (木)	1/16 (木)	1/23 (木)
芸能クラブ	B室	1/9 (木)	1/17 (金)	
	ハピリン	1/21 (火)		
よろず討論会	B室	1/10 (金)		
ダンス教室 アオッサ6階レクルーム(13:00)		1/11 (土)	1/23 (木)	
経済指標を考える会	B室	1/11 (土)		
運営委員会	B室	1/14 (火)		
新聞雑誌の記事を読む会	B室	1/15 (水)		
手づくりの会 (別会場)		1/15 (水)	【1100円】	
カラオケの会(コートダジュール)		1/16 (木)	【1000円】	
ボーリング(福井レジャーランドボウル)		1/17 (金)	【900円】	
川柳同好会	B室	1/18 (土)		
気軽にカラオケ	B室	1/19 (日)		
易しい科学の話	B室	1/22 (水)		
インターネットで世界旅行	B室	1/24 (金)		
卓話を聴く会	B室	1/25 (土)		
私の健康法 (午前10時)	B室	1/25 (土)		
合唱グループ(22)	B室	1/27 (月)		
音楽鑑賞会	B室	1/28 (火)		
新年会 (ウエルアオッサ)(受付10:00から)		1/30 (木)		
おしゃべりランチ【1,000円】			休止	

読書会、習字教室 (休止中)、カラオケ研究会(中止)

令和二年一月の予定表

例会

新年会です。

映画鑑賞会

「麗しき日々」

今回は大人のラブストーリーです。歯科医の仕事に引退した六十歳の女性カオリと。数カ月前に親友をガンで亡くしたこともあり喪失感を抱えていた彼女は、娘たちの勧めでカルチャー・スクールの通いはじめます。そこで



パソコン講座の講師ジュリアンと出会うカオリ。又は、自分をひとりの女性として扱ってくれる彼にひかれ、密会を重ねるようになるのだが...

歴史を楽しむ会

「越前の石徹白騒動」

(いとしろどうどう)

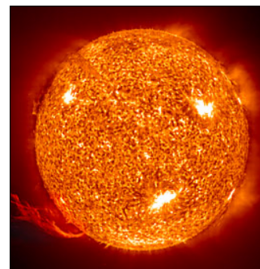
講師 小坂 武士氏

石徹白騒動は、江戸時代中期の宝暦年間に美濃郡上藩(現岐阜県上郡)が管轄していた越前国大野郡石徹白村(現岐阜県郡上市)で発生した大規模な騒動であり、騒動の中、石徹白の五百余名が追放され、餓死した。

易しい科学の話

講師 吉岡 芳夫氏

あまたの恵みをもたらす太陽とは、その大きさは？寿命は？内部はどうなっている？巨大なエネルギーは？知ってみると驚くでしょう。



インターネット世界旅行

案内 吉岡 芳夫氏

北欧の国スウェーデンのストックホルムへ行ってみたい。そこは、スウェーデンの首都で、大小十四の島から形成される人気観光地です。どこへ行っても美しい水辺の景観が望めることに加え、ノーベル賞受賞者の晩餐会が開催される市庁舎やノーベル賞博物館、アートな地下鉄駅、世界初の野外博物館なども楽しめます。



写真は、人気のスポット、ストックホルム市庁舎の塔からの眺めです。